

専門教育科目		演習科目		受講料		5,000円			
科目名： カラーコーディネーション				科目コード		AA42			
				単位		2			
科目主査： 鈴木 あえ美				担当講師： 鈴木 あえ美		配当年次		3・4	
授業の目的と概要				グループワーク： ☐あり☒なし		個人ワーク： ☒あり☐なし			
ある色を見ると、情熱的になる。また違う色を見ると、心が落ち着く……。自然界には美しい色彩が溢れ、「色」には不思議な魅力と効果があります。また単色でなく、多色になれば、バリエーションは無限大です。デジタル化が進む中、様々なシーンで視覚効果が注目されています。本科目では、視覚の中でも重要な「色」についての基礎的な知識や効果を理解し、配色テクニックを身につけます。									
履修の前提となる科目		☐あり☒なし		科目名：					
履修の前提となる知識 その他特記事項		初学者向けのスクーリングです。事前にテキストを熟読し、太字はマーキングしておきましょう。 [事前課題] テキスト「色彩検定3級」の最終ページ「PCCSカラーダイヤル」に配色カード199 a を切って貼り、授業当日お持ちください。							
テキスト		文部科学省後援『色彩検定 公式テキスト3級編（2020年改訂版）』 内閣府認定公益財団法人色彩検定協会, 最新版 ※テキスト・配色カードはスクーリング受講許可者に送付します。							
この科目の到達目標		①カラーコーディネーションの基礎知識を理解するとともに実践の場で活用できる。 ②カラーコーディネーションの重要性を認識し、実生活の中で適正な色彩を提案できる。							
成績評価の方法		授業に取り組む姿勢を重視し、配色カードを使用した配色の実技も評価の対象とします。 1日目の課題として「イメージカラー（予定）」を提出していただきます。 最終試験は、択一問題と記述問題を出題します。授業中にボードに書いた内容は板書し、重要な点はノートにまとめてください。 ※スクーリング全日の出席、最終試験の提出（白紙提出不可）をもって、採点対象とする。							
事後学習		日々の生活全般を通して、スクーリングで学んだ知識や色彩の効果、カラーコーディネーションの重要性を意識しましょう。 色彩検定受験を希望する場合は、テキストをさらに熟読し、問題集にも取り組んでください。							
事後学習の参考文献		『色彩検定公式テキスト2級編』内閣府認定公益財団法人色彩検定協会発行, 2020年改訂版 『よくわかる色彩用語ハンドブック 第二版 』, 小町谷 朝生（監修）, 内田 洋子・宇田川 千英子（著）早稲田教育出版, 2005年							
スクーリング受講時に用意するもの ☒テキスト ☒筆記用具 ☒新配色カード199 a ☒ハサミ ☒のり ☒定規（15cm位） ☒受講票（iNetCampusのお知らせ機能を用いて通知されます）画面 ☒学生証									